

新宮山彦ぐるーぷ第2090回

持経・平治宿の巡回整備

◇実施日：2020年8月2日（日）晴のち雷雨

◇参加者：沖崎吉信、濱野兼吉、児嶋道夫、山川治雄・自知、畑林清子、大江加予子、乾克己、梶野照雄

9名

長く長く、よく降った梅雨も前日によく開けた。この時期はお堂、祠のお供え取替に加え諸行事で多忙である。一つ一つコツコツとクリアーせねばならない。

第一番の行事として持経、平治宿を計画したが、長雨で池郷林道の走行ができるか心配だった。前日に持経宿に入宿した村吉さんの連絡で、林道の走行はOKと判り一安心。

当日、午前8時30分9名がスポーツ公園駐車場に集合、前日に那智烏帽子山に登られた乾、児嶋のお二人も駆けつけて下さった。池郷林道は長雨の影響は見られず、落石除去のために車を降りる事も無く45分程で持経宿に着いた。

持経宿での作業は後回しにして、全員で平治宿に向かった。

間違った踏み跡がついていた中又尾根分岐手前のピークに道標を設置し、午前10時半過ぎに平治宿に着いた。休憩もそこそこ作業着手。

落ちてきた枝が当たって外れてしまったトイレの雨樋を見嶋、乾、

梶野、山川治・自の5名で元の位置に取り付け直した。



平治宿へ向かう



道標を設置



雨樋の際取付



ドアの修理



LED照明の取付



トイレの西側ドアが閉まらなかつたため、乾、児嶋、梶野で修理する。一度ドアを外してカンナで少し削って取り付け直す、丁番の

一つがサビについて開閉に支障があるので、後日取り替える予定だ。
児嶋さんは、持経宿のトイレにあったLED照明を平治宿のトイレに移設・設置された。



持経宿から移設

本日の参加者

千年桧でお供取替

女性陣は小屋内の清掃、沖崎は物置の上段を片付けて道具を確認。水場径改修時にハンマーやジョレンなどが必要になるので、在庫の確認を行った。

濱野、沖崎の2名で薪造りを少し行った。

各々が分担して作業し、約一時間で完了した。水場は昨日村吉さんが点検・清掃を行ってくださったので、今回は降りなかった。

次回以降の課題として

◎ストープに穴が開き、使用に問題があるが児嶋さんが新しいものを作ってくださいるそうだ。

◎庇の支柱と玄関横の棚に防腐剤を塗る必要がある。

◎水場径改修のための栈木確保、周辺の雑木を伐採。

◎倉庫の中段と下段の整理

◎時計が電池交換しても正常に動いていない。(翌日、村吉さんが時計を交換された)

◎小屋前の広場にベンチとテーブルを設置したい。

昼食後、持経宿へ戻る。歩き出してすぐに雷鳴が聞こえだし、釈迦ヶ岳方面は真っ黒な雲に覆われた。雨が降り出すまでにと急いで持経宿に向かう。先行した畑林さんと大江さんは千年桧祠のお供えを交換してくださった。

なんとか降り出す前に持経宿に到着、しかし今にも降り出しそうなので不動堂のお供えを取り替えて、慌ててゲートに向かった。車が動き出してすぐに小雨が降り出し、20分程で本格的な雨になり、スポーツ公園に帰着後も30分位降り続いた。

帰路、下北山村池峰の山本恭祐氏宅を山川さんと二人で訪問、不動峠地藏堂建立協力の打ち合わせを行った。

(記：沖崎、写真：梶野)

行動タイム

08:30 スポーツ公園→09:15 持経宿→10:33 平治宿 12:30→13:

34 持経宿→14:48 スポーツ公園